

平成30年1月16日
雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

～ 昨年7月・8月の大雨を踏まえ、地域全体で洪水氾濫に備える ～
第4回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会の開催

雄物川では、地域全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的として、市町村、県、国が連携・協力して減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するため、一昨年「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を設立し、各機関が連携して、減災のために取り組む事項をまとめた「雄物川の減災に係る取組方針」を策定し、様々な取り組みを行ってきました。

そのような中、雄物川では昨年7月と8月の二度にわたり、前線による大雨により氾濫が発生し、秋田市や大仙市などにおいて多数の家屋浸水や交通網の寸断、孤立集落などが発生しました。

本協議会では、その時の対応状況について検証し、より一層減災に対する取り組みを充実させ地域全体で洪水に備えるため、「第4回雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を開催します。

【雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会の構成機関】

秋田市、横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村、秋田県
秋田地方気象台、秋田河川国道事務所、玉川ダム管理所、湯沢河川国道事務所

1. 日時：平成30年1月19日（金） 14：00～16：00
2. 場所：大仙市大曲交流センター（大仙市大曲日の出町二丁目7番53号） 別添参照
3. 内容：別添次第（案）のとおり
4. 会議の公開及び一般傍聴について
 - ・本会議は、原則として公開としております。
 - ・報道関係者の席を用意しております。
 - ・一般の方で会議の傍聴を希望される方は、会場の都合により数に限りがありますので先着順とさせていただきます。

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局、秋田民報

《協議会事務局：問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
湯沢市関口字上寺沢64-2
電話0183-73-5544

技術副所長 齋藤 茂則（内線204）
調査第一課長 木村 博英（内線351）

第4回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

日時：平成30年1月19日（金）14:00～16:00

場所：大仙市大曲交流センター

（大仙市大曲日の出二丁目7番53号）

司会：湯沢河川国道事務所 副所長

次 第 （案）

1. 挨拶

2. 議事

（1）幹事会の報告について

（2）「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」規約の改定（案）

（3）7月及び8月洪水の概要及び対応について

1）洪水の概要とハード対策について

2）各機関の対応状況と検証

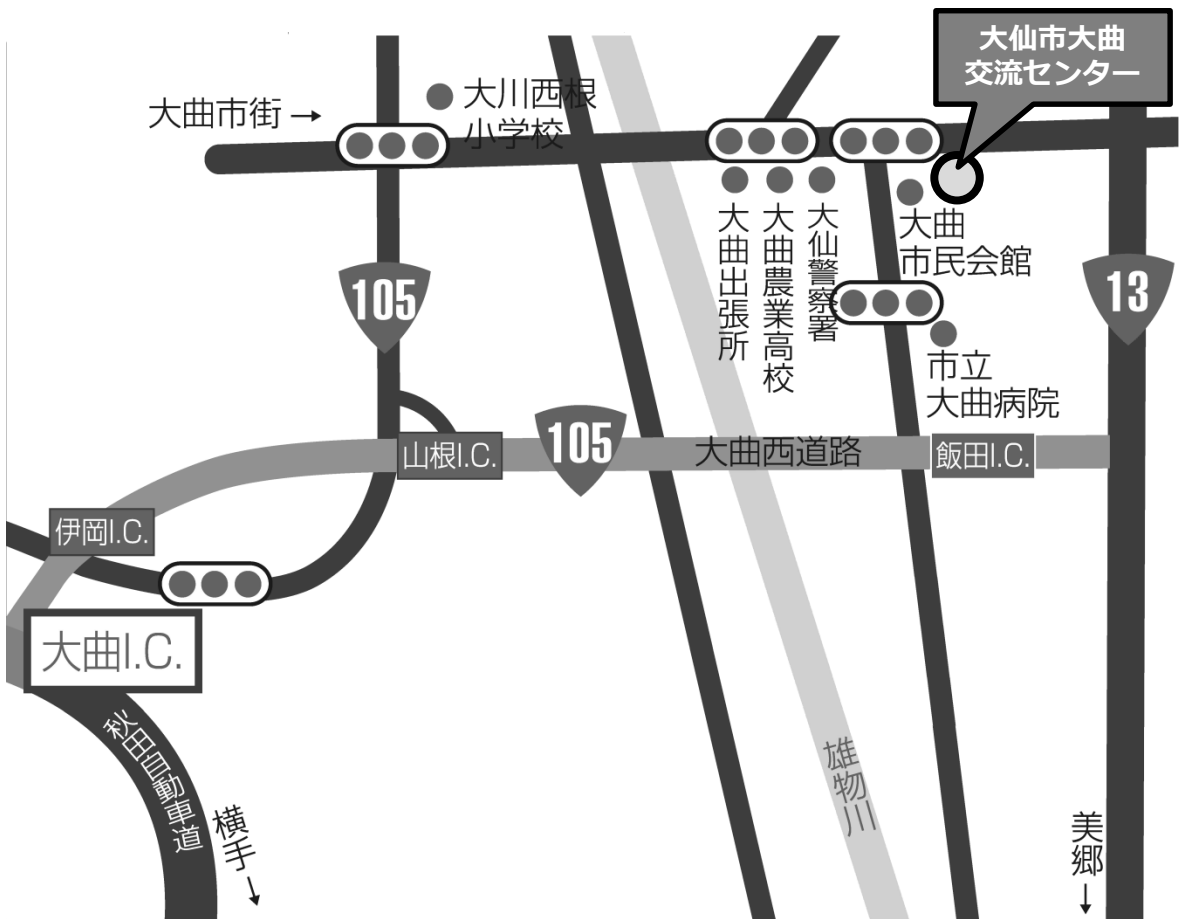
3）「雄物川の減災に係る取組方針」の改定（案）

（4）今年度の取り組み事例の紹介

（5）その他

第4回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会 会場

■大仙市大曲交流センター
(大仙市大曲日の出町二丁目7番53号)



平成29年7月洪水 雄物川の状況



雄物川47.0k(協和峰吉川地区)



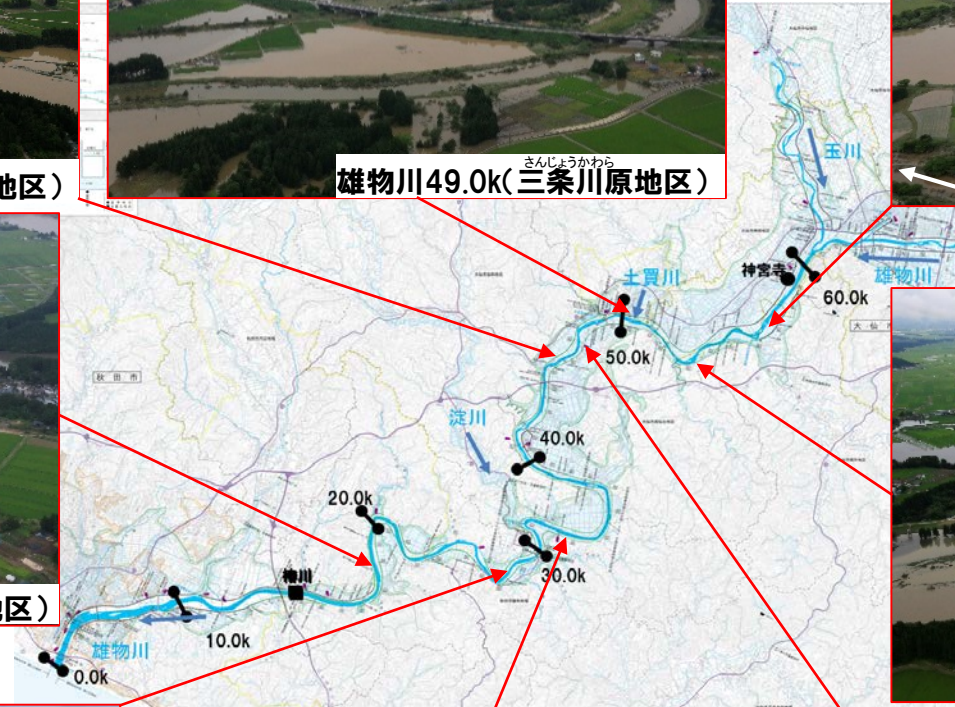
雄物川49.0k(三条川原地区)



雄物川57.0k(南外川口地区)



雄物川18.0k(黒瀬地区)



雄物川53.0k(春木沢地区)



雄物川29.8k(新波地区)



雄物川33.0k(協和小種地区)



雄物川47.0k(寺館地区)